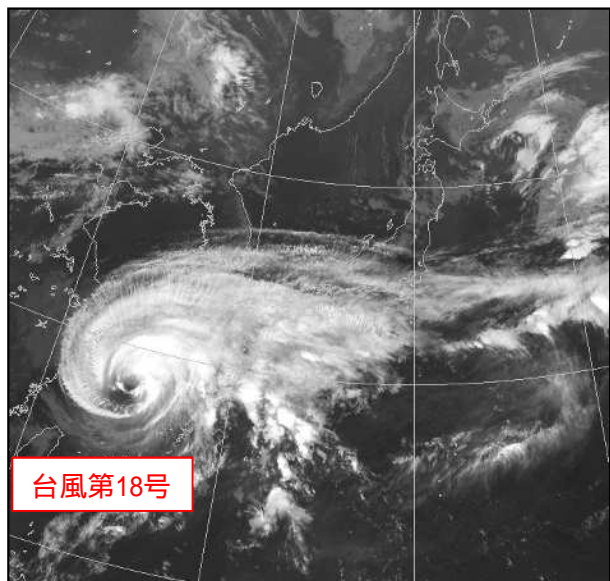


平成29年台風第18号について【第2報】

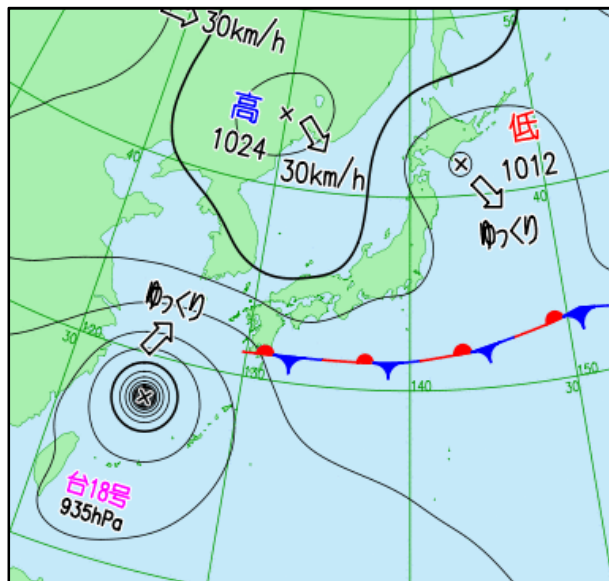
(土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風や高波、高潮に嚴重警戒)

平成29年9月15日10時50分

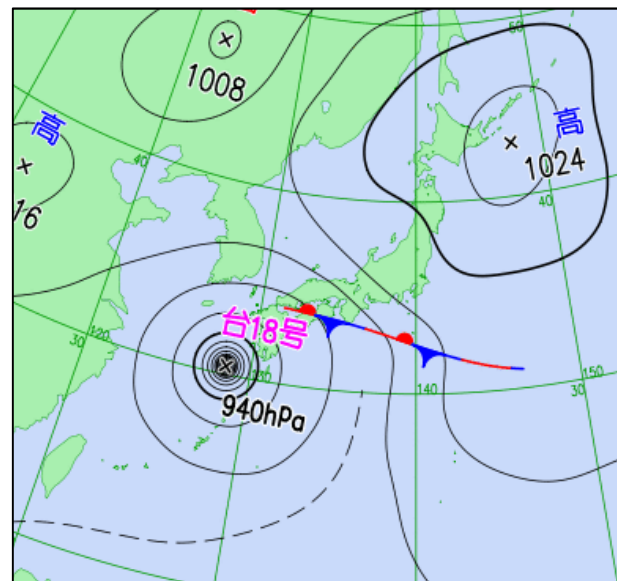
- <概況> 台風第18号は、今日15日9時現在、非常に強い勢力(中心気圧935ヘクトパスカル、中心付近の最大風速50メートル)で、東シナ海をゆっくりとした速さで北北東へ進んでいる。台風は、更に東よりに進路を変え、17日(日)には非常に強い勢力を維持したまま九州に接近・上陸するおそれ、その後、日本列島に沿って北上する見込み。また、台風の接近に伴って、西日本の沿岸に停滞する前線の活動が活発となり、明日16日(土)にかけて西日本をゆっくり北上する見込み。
- <大雨> 今日15日は九州南部・奄美地方を中心に、明日16日(土)は西日本・東日本で、雷を伴って非常に激しい雨が降り、局地的には1時間に80ミリ以上の猛烈な雨の降る所もある見込み。その後、18日(月)にかけて西日本から東日本、北日本の広い範囲で大雨のおそれ。
- <暴風・高波> 今日15日は奄美地方や九州でしけとなり、明日16日(土)は九州南部・奄美地方で猛烈な風が吹き、うねりを伴い猛烈なしけとなる見込み。17日(日)には西日本の広い範囲で、海上を中心に猛烈な風が吹き、太平洋側は猛烈なしけとなる見込み。18日(月)にかけて北日本を含めた広い範囲で暴風や高波のおそれ。
- <高潮> 大潮の時期と台風による影響が重なるため、高潮のおそれ。
- <警戒事項> 大雨による土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫、暴風やうねりを伴った高波、高潮に嚴重に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に十分注意。最新の台風情報や各地の気象台が発表する警報、気象情報等に留意。



気象衛星画像(赤外) 15日9時



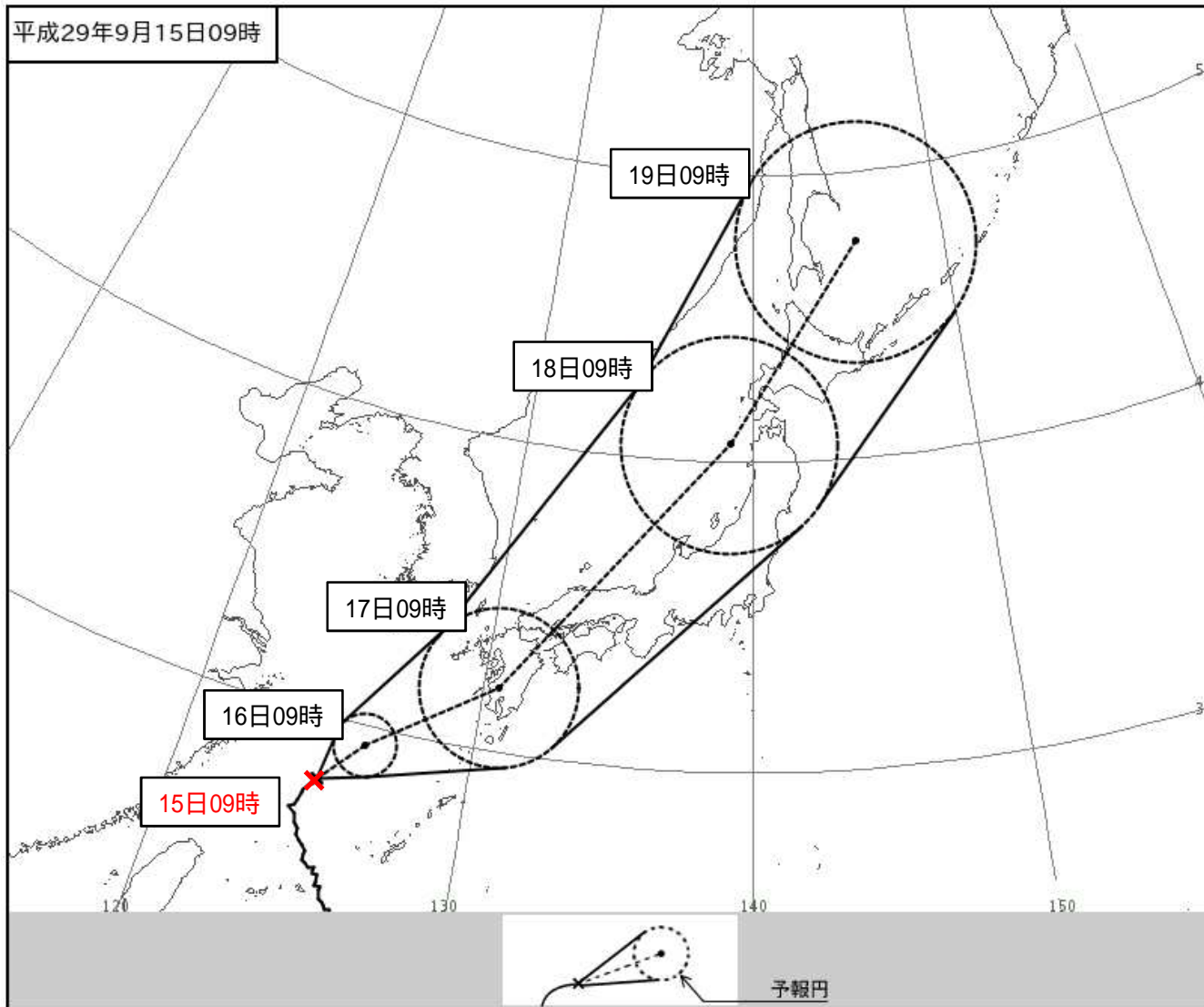
実況天気図 15日6時



予想天気図 16日21時

台風進路予報

平成29年9月15日09時



台風第18号(タリム)平成29年09月15日09時45分 発表

<15日09時の実況>

大きさ	-
強さ	非常に強い
存在地域	東シナ海
中心位置	北緯 28度05分(28.1度) 東経 124度50分(124.8度)
進行方向、速さ	北北東 ゆっくり
中心気圧	935hPa
中心付近の最大風速	50m/s
最大瞬間風速	70m/s
25m/s以上の暴風域	全城 200km
15m/s以上の強風域	全城 390km

<16日09時の予報>

強さ	非常に強い
存在地域	東シナ海
進行方向、速さ	北東 10km/h
中心気圧	940hPa
中心付近の最大風速	45m/s
最大瞬間風速	65m/s
予報円の半径	110km
暴風警戒域	全城 300km

<17日09時の予報>

強さ	非常に強い
存在地域	水俣市付近
進行方向、速さ	北東 20km/h
中心気圧	940hPa
中心付近の最大風速	45m/s
最大瞬間風速	65m/s
予報円の半径	280km
暴風警戒域	全城 460km

<18日09時の予報>

強さ	強い
存在地域	日本海
進行方向、速さ	北東 50km/h
中心気圧	975hPa
中心付近の最大風速	35m/s
最大瞬間風速	50m/s
予報円の半径	410km
暴風警戒域	全城 540km

<19日09時の予報>

存在地域	オホーツク海
進行方向、速さ	北北東 40km/h
予報円の半径	480km

雨の予想(24時間雨量、多い所)

	明日16日12時まで	17日12時まで
奄美地方	150ミリ	100から200ミリ
九州南部	200ミリ	200から300ミリ
九州北部	120ミリ	300から400ミリ
四国地方	100ミリ	300から400ミリ
近畿地方	120ミリ	200から300ミリ
東海地方	100ミリ	300から400ミリ
関東甲信地方	100ミリ	200から300ミリ

18日(月)にかけて西日本から東日本、北日本の広い範囲で大雨のおそれ

風の予想(明日16日にかけて)

	最大風速	最大瞬間風速
奄美地方	30メートル	45メートル
九州南部	30メートル	45メートル
九州北部	25メートル	35メートル

18日(月)にかけて北日本を含めた広い範囲で暴風のおそれ

波の予想(明日16日にかけて)

	波の高さ
沖縄地方	7メートル
奄美地方	10メートル
九州南部	10メートル
九州北部	6メートル

18日(月)にかけて北日本を含めた広い範囲で高波のおそれ